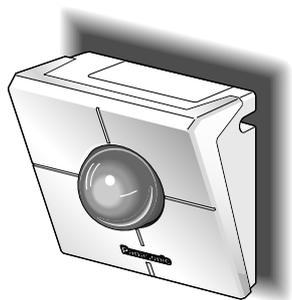


Panasonic

ネットワークカメラ 取扱説明書



品番 WV-NM100

基本編

上手に使って上手に節電

保証書別添付

このたびは、ネットワークカメラをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- ・この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後保存し、必要なときにお読みください。
- ・保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

この取扱説明書は本機で撮影した画像をPCで見るまでをまとめたものです。本機をお使いになる前にCD-ROM（付属）内のWV-NM100取扱説明書をよくお読みください。

商品概要

本機はネットワークに接続して使用するネットワークカメラです。

本機をLANやインターネットなどのネットワークに接続することで、パーソナルコンピューター（以下PC）のウェブブラウザ上からネットワークカメラの画像を確認することができます。

本機では以下のようなことができます。

PCのウェブブラウザから操作できる！

カメラをネットワークに接続するだけで、PCのウェブブラウザから画像の確認やカメラの設定や操作ができます。

注：PCによってはネットワーク環境の設定が必要になります。

画像を静止画と動画で確認できる！

カメラの画像を静止画（JPEG）または動画（MPEG-4）で確認することができます。再生や停止の操作もウェブブラウザ上から行うことができます。

動画（MPEG-4）を確認する場合、別途、ウェブブラウザにプラグインソフトウェア（付属品）をインストールする必要があります。

複数台のカメラの画像を1つの画面で同時に表示できる！（マルチスクリーン）

ネットワークカメラの静止画（JPEG）を4台まで同時に表示できます。

監視範囲内の動きを感知したときの動作を設定できる！

監視範囲内に動きを感知すると、画像を自動的に保存したり、メールを送信したりするよう設定することができます。

監視範囲を設定した後、カメラのパン/チルト/プリセットの操作を行わないでください。監視範囲の位置がずれ、設定した範囲でのアラーム検出ができなくなります。

ユーザーを制限できる！

ユーザーとパスワードをあらかじめ登録しておくことによって、登録されていないユーザーからカメラ画像を見れないように制限できます。また、ユーザーごとに操作レベルを設定し、カメラの操作や設定などネットワークカメラを使用できるユーザーを制限することができます。

付属品をご確認ください

本機を使用する前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。

万一、不足している物がありましたら、お手数ですが、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ACアダプター	1	CD-ROM	1
ウォールマウント	1	ラベル（MPEG-4インストール用パスワード）...	1
取付ねじ	2	ラベル（MACアドレス）.....	1
コードカバー取付ねじ	2	保証書	1
取扱説明書（基本編）.....	1		

商標および登録商標について

- Microsoft、Windows、Windows NT、WindowsXPは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Netscape, Netscape Navigator, Netscape ONE, Netscape の N ロゴおよび操舵輪のロゴは、米国およびその他の諸国の Netscape Communications Corporation 社の登録商標です。(一部の国では、登録商標となっています。)
- EthernetはXerox Corporationの商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。
- 本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

略称について

このドキュメントでは以下の略称を使用しています。

Microsoft® Windows® 98 Second Edition 日本語版をWindows 98 SEと表記しています。

Microsoft® Windows® 2000 Professional ServicePack2 日本語版をWindows 2000と表記しています。

Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版をWindows Meと表記しています。

Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0 ServicePack6a 日本語版をWindows NTと表記しています。

Microsoft® Windows® XP 日本語版をWindows XPと表記しています。

もくじ

はじめに

商品概要	2
付属品をご確認ください	2
商標および登録商標について	3
略称について	3
安全上のご注意	5
取り扱い上のご注意	8
各部の名前	9
前面	9
後面	9
映像を見るまでの作業手順	10
システム環境を確認する	12
カメラを壁に設置する	13

基本

本機をPCに直接接続して画像を見よう	14
本機とPCを接続する（接続タイプ1）	14
IP簡単設定ソフトウェアを使ってセットアップを行う	15
カメラの画像を静止画で見る	17
カメラの画像を動画で見る	20

応用

イントラネット/インターネットに接続する	23
イントラネット（LAN）で使用する（接続タイプ2）	24
インターネット経由で使用する（接続タイプ3～4）	25
IP簡単設定ソフトウェアを使ってセットアップを行う	27
1台のカメラ画像を静止画で見る	31
1台のカメラの画像を動画で見る	34

その他

ファームウェアのバージョンアップ	37
仕様	38
保証とアフターサービス	39

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

工事は販売店に依頼する  工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。 ●必ず販売店にご依頼ください。	異物を入れない  水や金属が内部にはいると、火災や感電の原因になります。 禁止 ●ただちにACアダプターを抜いて、販売店にご連絡ください。	分解しない、改造しない  故障したり、火災や感電の原因になります。 分解禁止 ●修理や点検は、販売店にご連絡ください。
本機およびACアダプターをぬらさない  近くに、花瓶、コップなどを置かないでください。発火、感電の原因になります。 水ぬれ禁止 ●ただちにACアダプターを抜いて、販売店にご連絡ください。	本機やACアダプターから煙・異臭・異音が出たり、落下などにより破損したときは使用を中止する  そのまま使用すると火災の原因になります。 ●ただちにACアダプターを抜いて、販売店にご連絡ください。	不安定な場所に置かない  落下によるけがの原因になります。 禁止

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

ACアダプターのコードやプラグを破損するようなことはしない

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない)



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

禁止

- コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

ACアダプターのプラグほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- ACアダプターをコンセントから抜き、乾いた布でふいてください。

ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

禁止

ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない



感電の原因になります。

ぬれ手禁止

専用のACアダプター（極性統一型プラグ）以外は使用しない



禁止

専用以外のACアダプターを使用すると、電圧や+・-の極性が異なることがあるため、発煙・火災の恐れがあります

雷のときは工事配線しない



禁止

火災や感電の原因になります。

ACアダプターを抜き差しするときは本体（金属でない部分）を持つ



感電の原因になります。

火気を近づけない



火気禁止

火災の原因になります。

⚠ 注意

可燃性雰囲気中で使用しない



爆発し、けがの原因となります。

禁止

振動や強い衝撃を与えない



火災や感電、故障の原因になります。

禁止

水、湿気、ほこり、油煙等の多い場所（調理台や加湿器のそばなど）に設置しない



故障や感電、ショートの原因になります。
水場使用禁止

定期的に点検する



金具やねじがさびると、落下などでけがの原因となります。

- 点検は販売店に依頼してください。

長時間使用しないときやお手入れするときは、必ずACアダプターをコンセントから抜く



漏電・感電の原因になることがあります。
電源プラグを抜く

本機を壁などに取り付けて使用するとき、堅固・確実に取り付ける



落下によりけがの原因になることがあります。

取り扱い上のご注意

⚠ 警告、**⚠ 注意** に記載されている内容とともに、以下の項目をお守りください。

長時間安定した性能でお使いいただくために

- 高温・多湿の場所で長時間使用すると、部品の劣化により寿命が短くなります。

(推奨温度40°C以下)

設置場所の放熱や暖房などの熱が直接当たらないようにしてください。

- 周囲温度0 ~ +40、湿度は90%以下の場所でお使いください。(常時通電状態でお使いになる場合)

ドームカバーに直接触れないでください

カバーが汚れると画質劣化の原因となります。本機を移動するときは側面をお持ちください。

ドームカバーに強い衝撃を与えないでください。

破損、浸水の原因となります。

強い光にカメラを向けしないでください

画面の一部分にスポット光のような強い光があると、ブルーミング(強い光の周りがにじむ現象)、スミア(強い光の上下に縦縞が発生する現象)を生じることがあります。

取り扱いには注意を

落としたり強い衝撃や振動を与えないでください。故障の原因となります。

屋内でのみ使用してください

長時間日光のあたるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。

変形・変色または故障・誤動作の原因となります。

使用電源は付属の専用ACアダプターを使用するACアダプターの電源はAC100V(50/60 Hz)です。また、消費電力の大きな機器(コピー機、空調機器など)と同じACコンセントからは電源をとらないでください。

内蔵バックアップ電池について

初めて使用するときは、48時間以上の連続通電を行い、内蔵のバックアップ電池を充電してください。

電池の充電が不十分ですと、停電があったときに内部時計の時刻が狂ったり、停電前の動作状態に正しく戻れない場合があります。

内蔵バックアップ電池交換の目安は約5年です。交換する際は、お買いあげの販売店にご相談ください。

お手入れは

お手入れは、電源を切って行ってください。けがの原因となります。

ペンジン・シンナーなど揮発性のものをかけたり、使用したりしないでください。ケースが変色することがあります。化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。

汚れがひどいときは

うすめた台所用洗剤をやわらかい布にしみこませ、よくしぼり、軽く拭いてください。そのあと、乾拭きしてください。

きれいな画面を得るためには

1か月に一度、ドームカバーを清掃すると、きれいな画面を得られます。

使用するパソコンについて

パソコンのモニター上に長時間同じ画像を表示させると、モニターに損傷を与えることがあります。スクリーンセーバーの使用をおすすめします。

CD-ROM内のPDFマニュアルをご覧になるにはPDFマニュアルをご覧になるためには、PCにAdobe® Acrobat® Reader™がインストールされている必要があります。Acrobat Readerはアドビシステムズ社のホームページからダウンロードすることができます。

ブロードバンドルーターについて

本機をインターネットに接続する場合で、ルーターを使用するときは、ポートフォワーディング機能(NAT、IPマスカレード)付きのブロードバンドルーターをご使用ください。(26ページ)

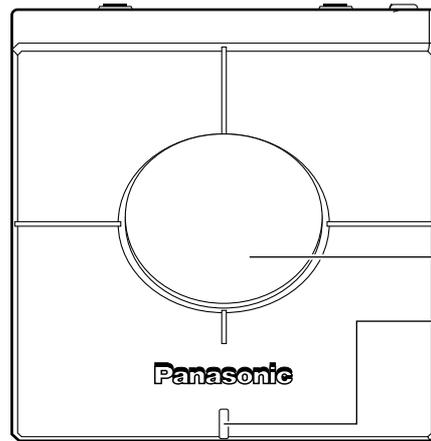
異常検出時、自動的に再起動を行います

本機は、何らかの原因で異常を検出すると自動的に再起動します。再起動後、電源投入時と同様に初期化動作を行うため約2分間操作できません。(14ページ)

画面上に白や色のついた点が見えることがありますが、固体撮像素子の特性によるもので故障ではありません。

各部の名前

前面



ドームカバー

パワーLED

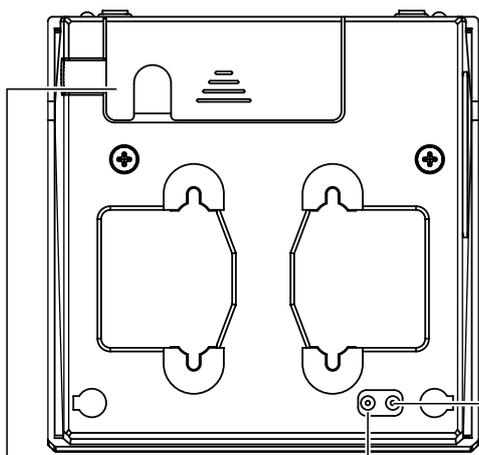
システム設定ページで点灯のON/OFFを設定できます。

詳細はCD-ROM内にあるWV-NM100取扱説明書「設定」-「システムに関する設定を行う」をお読みください。

ON選択時、本LEDはカメラにアクセスが行われているとき点滅します（アクセスが終了しても約2分間は点滅し続けます）。

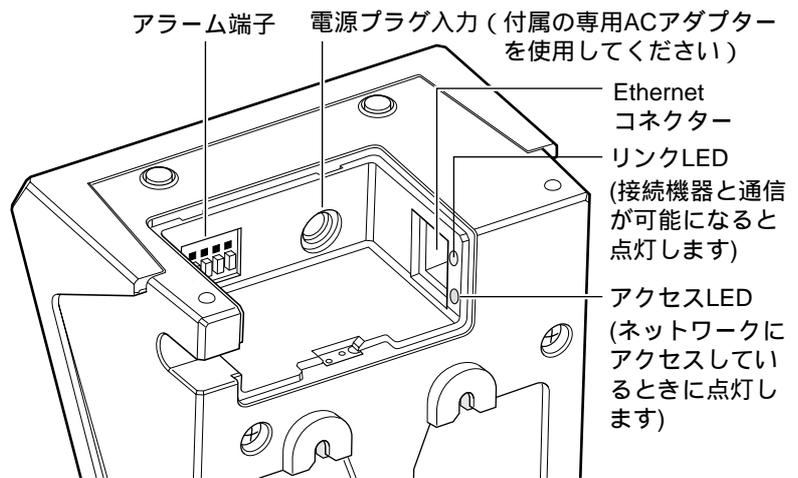
MPEG-4マルチキャストモード時は常時点滅表示します。

後面



コードカバー

外すときは、部を内側に押し付けながらスライドしてください。



アラーム端子 電源プラグ入力（付属の専用ACアダプターを使用してください）

Ethernetコネクター

リンクLED
(接続機器と通信が可能になると点灯します)

アクセスLED
(ネットワークにアクセスしているときに点灯します)

[コードカバー内部]

HTML初期化リセットスイッチ

(スイッチを押しながら、ACアダプターをコンセントに差し込み、そのままスイッチを5秒以上押し続け、その後スイッチを離した状態で通電したまま放置してください。カメラのパン/チルト動作が完全に終了した段階でHTMLデータの初期化が完了します。HTMLデータの初期化には4分程度かかります)

設定データリセットスイッチ

(スイッチを押しながら、ACアダプターをコンセントに差し込み、そのままスイッチを5秒以上押し続け、その後スイッチを離した状態で通電したまま放置してください。カメラのパン/チルト動作が完全に終了した段階で設定データの初期化が完了します。設定データの初期化には3分程度かかります)

！重要

ACアダプターは、本機電源プラグ入力部および電源コンセントにしっかりと差し込んでください。

映像を見るまでの作業手順

初めてご使用になる場合、映像を見るまでの流れを以下に示します。

・初めてご使用になる場合

安全上のご注意・取り扱い上のご注意をお読みください。

5～8ページ

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお読みください



本機の各部の名前と働きを確認する

9ページ



システム環境を確認する

12ページ

本機を使用するために必要なPCの環境を確認します。



本機とPCを1対1で接続し、本機のネットワーク設定を行う。

設定時は、ご自身のネットワーク環境を確認し、最も近い接続タイプの手順に従って設定してください。



本機を設置する

13ページ

→ • 本機とPCを直接接続して映像を確認する[接続タイプ1]

カメラとPCを直接接続する

14ページ

本機を使用するために必要なPCの環境を確認します。



本機のネットワーク設定を行う

15～16ページ



本機を設置する

13ページ



静止画をみる

17～19ページ

設定時は、ご自身のネットワーク環境を確認し、最も近い接続タイプの手順に従って設定してください。



動画をみる

20～22ページ

→ • 本機をイントラネットまたはインターネットに接続して画像を見る[接続タイプ2～4]

接続方法を確認する

23～25ページ

接続に必要な機器、接続方法を確認します。



本機のネットワーク設定を行う

27～30ページ



本機を設置する

13、24～25ページ



静止画をみる

31～33ページ

設定時は、ご自身のネットワーク環境を確認し、最も近い接続タイプの手順に従って設定してください。



動画をみる

34～36ページ

システム環境を確認する

本機は以下のシステム環境を持つPCで操作できます。

OS : Microsoft® Windows® 98 Second Edition
Microsoft® Windows® 2000 Professional ServicePack2
Microsoft® Windows® Me
Microsoft® Windows® XP
Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0 ServicePack6a

コンピューター : PC / AT互換機

CPU : 静止画の場合
Pentium® (300 MHz) 以上
動画 (MPEG-4) の場合
Pentium® 以上

メモリ : 128MB以上

画面 : True color 24ビット以上

インターフェース : 10/100MbpsのEthernet®カードが内蔵されていること

対応しているネットワークプロトコル
: TCP/IP、UDP/IP、HTTP、FTP、SMTP、RTP、DNS、DDNS、DHCP、ARP、BOOTP、NTP

ブラウザ : Internet Explorer 5.5、5.5SP2、6.0
Netscape Communicator® 4.73、4.78
MPEG-4用プラグインソフトウェアはInternet Explorer専用です。
Netscape Communicatorでは使用できません。

Adobe® Acrobat® Reader™
: CD-ROM内の取扱説明書を参照するために必要。PCにAcrobat Readerがインストールされていないときは、アドビシステムズ社のホームページから最新のAcrobat Readerをダウンロードし、インストールしてください。

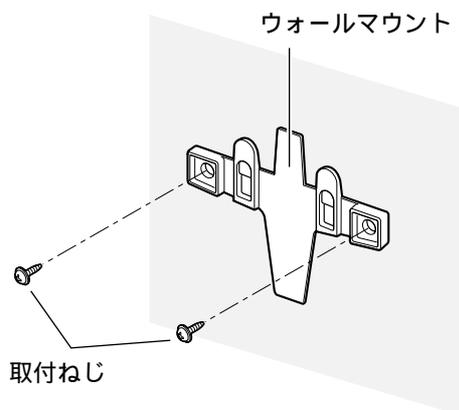
CD-ROMドライブ : MPEG-4用プラグインソフトウェアのインストールおよびCD-ROM内の取扱説明書を参照するために必要。

! 重要

- 現在のNetscape 6.Xは、ブラウザとしておすすめできません。画像の動きが止まってしまう場合があります。
- ネットワークプロトコル PPPoE はサポートしていません。
- Internet Explorerで静止画、動画を見る場合は、[ツール] - [インターネットオプション]をクリックしてインターネットオプションを表示し、[セキュリティ] - [レベルのカスタマイズ]から以下の項目を「有効にする」にチェックしてください。
 - ・ActiveXコントロールとプラグインの実行
 - ・スクリプトを実行しても安全だとマークされているActiveXコントロールのスクリプトの実行
 - ・アクティブスクリプト
- プロキシサーバーの設定は、[ツール] - [インターネットオプション]をクリックしてインターネットオプションを表示し、[接続] - [LANの設定]で「ローカルアドレスはプロキシサーバーを使用しない」をチェックしてください。
- Internet Explorer をご使用の場合は、[ツール] - [インターネットオプション]をクリックしてインターネットオプションを表示し、[全般] - 「インターネット一時ファイル」ボックスの[設定]ボタンをクリックし、「ページを表示するごとに確認する」にチェックしてください。
- Netscape Communicator 4.7xを使用している場合は、[編集] - [設定]をクリックし、[詳細] - [キャッシュ]で、「キャッシュしたドキュメントとネットワーク上のドキュメントとの比較」を「毎回」に設定してください。また、Netscape Communicator 4.73、4.78を使用している場合は、[詳細] - [Cookie]の「Cookieを受け付ける前に警告する」のチェックを外してください。

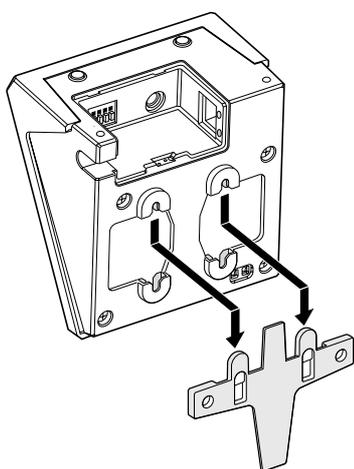
カメラを壁に設置する

ここでは壁面への取り付けを例に説明します。

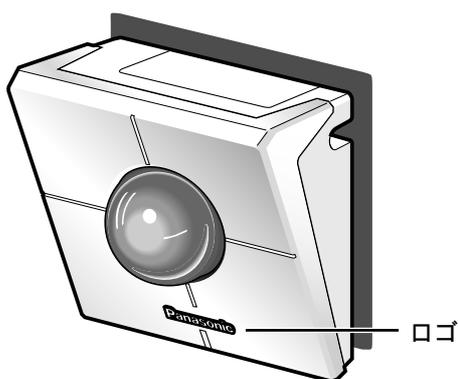


STEP1

壁面に取付ねじでウォールマウントを取り付けます。



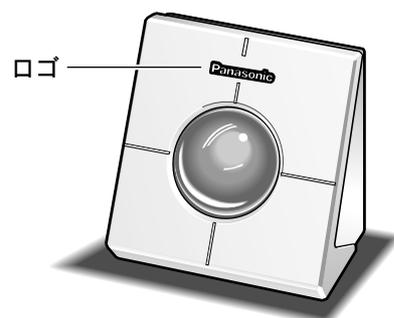
左図のイラストを参照して、ウォールマウントに本機を取り付けます。
カメラは上下を反転しても取り付けることは可能です。撮影したい場所に応じて、上下の向きを変えてください。



Panasonicロゴの向きがイラストのようになっているか確認します。
向きが逆になっている場合は、回転してロゴの向きを合わせます。

補足

- ・卓上に置いて以下のイラストの向きで本機を使用する場合は、基本設定ページの [設置状態] を「卓上」に設定してください (設定画面についての詳細は、付属のCD-ROM内にあるWV-NM100取扱説明書「準備」-「セットアップしよう」-「基本設定を行う」をお読みください)。
また、Panasonicロゴの向きを確認してください。
- ・本機にACアダプターとEthernetケーブル (カテゴリー5) を接続してください。その後、コードカバーをスライドして取り付けます。コードカバーが外れるのを防止するために、付属のコードカバー取付ねじ (2本) で締め付けてください。



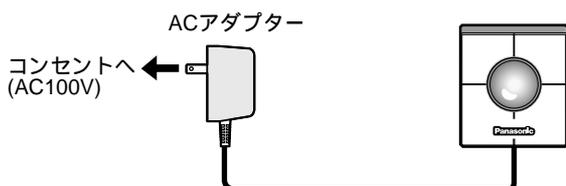
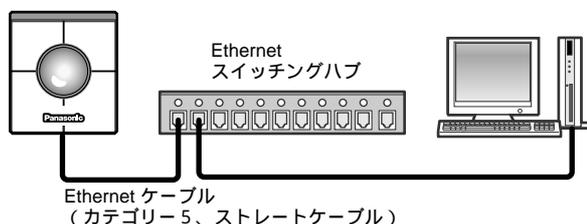
本機をPCに直接接続して画像を見よう

本機をネットワークに接続する前に、本機をPCに直接接続し映像が見られることを確認します。

PCから本機を操作するためにはネットワーク設定を行う必要があります。ネットワークの設定は付属のIP簡単設定ソフトウェア(簡単設定ソフト)を使って行います。簡単設定ソフトで設定できないときは、個別に本機とPCの設定を行います。詳しくは、付属のCD-ROM内にあるWV-NM100取扱説明書の「セットアップしよう!」および「本機のネットワーク設定をおこなう」をお読みください。

本機とPCを接続する（接続タイプ1）

ネットワークの設定を行う前に、以下の準備を行います。



STEP 1

本機とPC を左記のイラストのどちらかの方法で接続します。

重要

- 接続する前に、本機、スイッチングハブ、PCなど接続する機器の電源をOFFにするかまたはACアダプターを電源コンセントから抜いてください。
- 本機とPCを直接接続する場合、Ethernetケーブルは必ずカテゴリ-5のクロスケーブルを使用してください。

STEP 2

接続したら、カメラの電源を入れます。電源アダプターをコンセントに差し込むと電源が供給されます。

補足

- 電源供給後、使用可能になるまで約2分かかります。
(電源が供給されるとパワーランプが約80秒間点灯したあと、約20秒点滅します。その後パン・チルト動作が1往復ずつ行われます)
- 電源供給後、パワーLEDおよびリンクLEDが点灯することを確認してください。
パワーLEDが点灯しない場合:ACアダプターが本機およびコンセントに確実に差し込まれていることを確認してください。
リンクLEDが点灯しない場合:Ethernetケーブルが確実に差し込まれているか確認してください。また、ケーブルの種類(ストレート/クロス)が接続方法と一致しているかを確認してください。

IP簡単設定ソフトウェアを使ってセットアップを行う

前ページの「設定を行う前の準備」が完了したら本機に付属されているCD-ROM内のIP簡単設定ソフトウェア（以下、簡単設定ソフト）を使って、本機のネットワークに関する設定を行います。

STEP 1

付属のCD-ROMをPCのCD-ROMドライブに挿入すると、ランチャーソフトが起動し、「はじめにお読みください」(readmeファイル)が表示されます。

簡単設定ソフトの項目

- IP簡単設定
- 取扱説明書(PDFマニュアル)
- MPEG-4プラグインソフトウェア

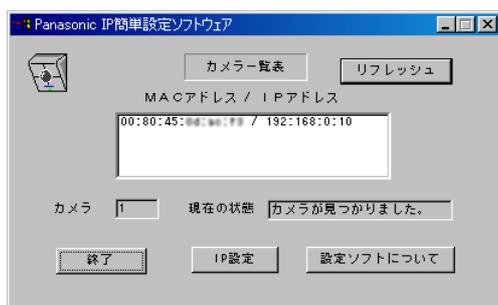
「はじめにお読みください」(readmeファイル)を読んだ後、「IP簡単設定」をクリックします。

重要

- ランチャーソフトが表示されないときは、CD-ROM内にあるlaunch.exeをクリックしてください。
- ファイヤーウォール（ソフト含む）を導入している場合、UDPの全ポートに対してアクセスを許可してください。許可しないとIP簡単設定ソフトは使用できません。

画面 1

簡単設定ソフトが起動します。
接続されているカメラのMACアドレスとIPアドレスが表示されます。（表示されない場合は、[リフレッシュ]ボタンをクリックしてください。）



STEP 2

設定するカメラのMACアドレス / IPアドレスをクリックします。

STEP 3

[IP設定] ボタンをクリックします。

本機をPCに直接接続して画像を見よう

画面2

設定画面が表示されます。

Panasonic IP簡単設定ソフトウェア

IPアドレス 192 . 168 . 0 . 10

サブネットマスク 255 . 255 . 255 . 0

デフォルトゲートウェイ 192 . 168 . 0 . 1

HTTPポート番号 80

DHCP
 使用する 使用しない

DNS
 使用する 使用しない

プライマリサーバアドレス 0 . 0 . 0 . 0

セカンダリサーバアドレス 0 . 0 . 0 . 0

リセット 設定 キャンセル

STEP4

ネットワークの各項目を設定します。

[IPアドレス]

IPアドレスをxxx.yyy.zzz.nnnの形式で指定します。xxxからzzzまではPCと同じ値を設定します。nnnは1とPCに設定されている値以外の2～254の数字を指定します。

[サブネットマスク]

PCと同じ値を設定します。PCに設定されているサブネットマスクを確認できない場合は、お買い上げ時の設定(255.255.255.0)のままお使いください。

[デフォルトゲートウェイ]

設定を変更しないでください。

[HTTPポート番号]

設定を変更しないでください。

[DHCP][DNS]

設定を変更しないでください。

STEP5

設定したら、[設定] ボタンをクリックします。

重要

[設定] ボタンをクリック後、本機への設定が完了するまで約20秒かかります。設定が完了する前に、ACアダプターやEthernetケーブルを抜くと、本機に設定できなくなります。

カメラの画像を静止画で見る

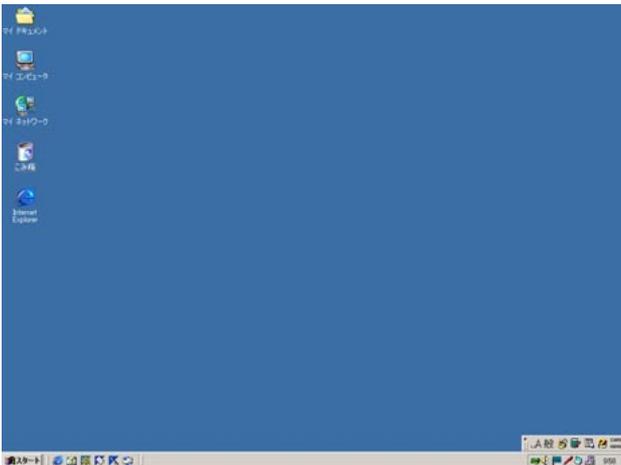
セットアップが完了したら、本機の画像を静止画(JPEG)で見ることができます。

準備

基本設定ページで静止画に関する設定を行います。
ブラウザを起動して、基本設定ページを表示します。

画面1

PCを起動した直後の画面から始めます。



STEP1

デスクトップ上などにあるInternet Explorerのアイコンをダブルクリックし、ブラウザを起動します。

画面2

ブラウザが起動し、設定されているホームページが表示されます。



STEP2

簡単設定ソフトで設定したIPアドレスを [アドレス] ボックスに入力し、Enterキーを押します。(IPアドレスを変更していない場合は、「192.168.0.10」を入力します)

(上の画面は当社のホームページ)

本機をPCに直接接続して画像を見よう

画面3

運用画面のトップページが表示されます。



STEP3

[設定] ボタンをクリックします。

重要

[設定] ボタンまたは[カメラコントロール] ボタンをクリックすると、ユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されます。お買いあげ時、初めてご使用になる場合は、以下のように入力し、[OK] ボタンをクリックします。

- ・ユーザー名：admin
- ・パスワード：password

ユーザー名adminのパスワードは必ず変更してください。変更方法は付属CD-ROM内にあるWV-NM100取扱説明書「設定」-「各種設定」-「ユーザー認証に関する設定」をお読みください。

画面4

基本設定ページが表示されます。



STEP4

[動作モード選択] を「JPEG」(静止画) に設定します。

[動作モード選択]

[JPEG] にチェックを入れます。

STEP5

[JPEGモード設定] でJPEG (静止画) 画像に関する設定を行います。

[画像更新速度]

画像を更新する速度を以下から選択します。
Fast / Middle / Slow / Very Slow

[ライブ画解像度]

画像の解像度を以下から選択します。
VGA (640×480) / QVGA (320×240) / QQVGA (160×120)

[ライブ画画質]

画質を以下から選択します。
Super Fine / Fine / Normal / Low

STEP6

設定したら、[設定] ボタンをクリックします。

操作のしかた

準備が終わったら、そのまま基本設定ページから操作できます。

画面1

基本設定ページから操作します。



STEP1

[コントロール] ボタンをクリックします。

画面2

コントロールページにカメラの画像が静止画で表示されます。



パッド

STEP2

カメラの操作や画像の調節を行います。

[パン・チルト]

上下左右のボタンをクリックして調節します。パッド中央の点（横線と縦線の交差部分）が、現在のカメラの位置です。パッドをクリックすると、上下左右ボタンをクリックするより大きく動かすことができます。

[画像の解像度の調節]

見たい画像の解像度のボタンをクリックします。

[画像の明るさの調節]

ボタンをクリックして調節します。一番左側にあるボタンが一番暗く、一番右側にあるボタンが一番明るくなります。また、現在設定されているボタンが緑色になります。

[ズーム]

見たい倍率のボタンをクリックして調節します。倍率を上げると、画像が粗くなります。

[AUX]

本機のAUX出力端子の状態を設定できます。AUXの出力端子の詳細については付属CD-ROM内にあるWV-NM100取扱説明書の「アラーム端子・AUX端子について」をお読みください。

[パンスキャン]

カメラを左右に1往復ずつ動作させ、モニタリングします。

補足

- ・本機のネットワークの設定が完了し、カメラの画像を見る操作から直接始める場合は、ブラウザを起動して、画像を見たいネットワークカメラの運用画面のトップページを表示します。表示されたトップページにカメラの画像が表示されます。
- ・[画像更新速度]が「Very Slow」に設定されているときに、パン・チルトを実行すると、画像が滑らかに表示されません。

本機をPCに直接接続して画像を見よう

カメラの画像を動画で見る

1台のカメラの画像を動画(MPEG-4)で確認します。この場合、動画を確認するためのプラグインソフトウェアをインストールする必要があります。

MPEG-4プラグインソフトウェアをインストールしよう

付属のCD-ROMをPCのCD-ROMドライブに挿入し、CD-ROMにあるランチャーソフトのMPEG-4プラグインソフトウェアを選択します。

インストーラーが起動するので、画面の指示に従って操作してください。インストール時、パスワードの入力が必要になります。付属のラベルに記載されているパスワードを入力してください。

！重要

- MPEG-4用プラグインソフトウェアはInternet Explorer専用です。その他のウェブブラウザでは使用できません。
- ファイヤーウォール(ソフト含む)を導入している場合、UDPの全ポートに対してアクセスを許可してください。許可しないと本機の映像を動画で確認することができません。
- Windows NTではMPEG-4プラグインソフトウェアは使用できません。
- MPEG-4プラグインソフトウェアインストール時、Windows2000の場合、使用するユーザーは「Administrator」でログインしてください。また、WindowsXPの場合は「コンピューターの管理者」でログインしてください。
- PCの画面設定はTrue color 24ビット以上に設定してください。

補足

アンインストールする場合は、以下の手順で行ってください。

< WindowsXP以外の場合 >

1. [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択し、コントロールパネルを開きます。
2. [アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックします。
3. 「Web Video」を選択し、[変更/削除] ボタンをクリックします。
4. 画面の指示に従って削除の作業を行います。

< WindowsXPの場合 >

1. [スタート] - [コントロールパネル] を選択し、コントロールパネルを開きます。
2. [プログラムの追加と削除] をダブルクリックします。
3. 「Web Video」を選択し、[削除] ボタンをクリックします。
4. 画面の指示に従って削除の作業を行います。

準備

MPEG-4プラグインソフトウェアをインストール後、基本設定ページで動画に関する設定を行います。ブラウザを起動して、画像を見たいネットワークカメラの基本設定ページを表示します。基本設定ページの表示のしかたについては17、18ページをお読みください。

重要

本機を接続するネットワークの回線速度によっては、動画の再生に不具合が生じることがあります。この場合は、カメラ設定ページ(動作モード設定タブ)で「最大ビットレート(1クライアントあたり)」を設定します。詳しくは、付属CD-ROM内のWV-NM100取扱説明書「設定」-「各種設定」-「動作モードに関する詳細設定を行う」をお読みください。



STEP 1

[動作モード選択] を「MPEG-4」(動画) に設定します。

[動作モード選択]

[MPEG-4] にチェックを入れます。自動的にMPEG-4の基本設定画面に変わります。

STEP 2

[MPEG-4モード設定] でMPEG-4 (動画) 画像に関する設定を行います。

[ライブ画解像度]

画像の解像度を以下から選択します。

CIF (352 × 288) / QCIF (176 × 144)

[ライブ画画質]

画質を以下から選択します。

Fine / Normal / Low

STEP 3

設定したら、[設定] ボタンをクリックします。

本機をPCに直接接続して画像を見よう

操作のしかた

準備が終わったら、そのまま基本設定ページから操作できます。

画面1

基本設定ページから操作します。



STEP 1

[コントロール] ボタンをクリックします。

画面2

コントロールページが表示されます。



STEP 2

[Live-ON] ボタンをクリックすると再生します。
[STOP] ボタンをクリックすると停止します。
停止している間、画像は表示されません。

また、カメラの操作や画像の調節も行えます。

[パン・チルト]

上下左右のボタンをクリックして調節します。
パッド中央の点（横線と縦線の交差部分）が、現在のカメラの位置です。パッドをクリックすると、上下左右ボタンをクリックするより大きく動かすことができます。

[画像の解像度の調節]

見たい画像の解像度のボタンをクリックします。

[画像の明るさの調節]

ボタンをクリックして調節します。一番左側にあるボタンが一番暗く、一番右側にあるボタンが一番明るくなります。また、現在設定されているボタンが緑色になります。

[ズーム]

見たい倍率のボタンをクリックして調節します。
倍率を上げると、画像が粗くなります。

[AUX]

本機のAUX出力端子の状態を設定できます。
AUXの出力端子の詳細については付属CD-ROM内にあるWV-NM100取扱説明書の「アラーム端子・AUX端子について」をお読みください。

[パンスキャン]

カメラを左右に1往復ずつ動作させ、モニタリングします。

補足

- 本機のネットワークの設定が完了し、操作から直接始める場合は、ブラウザを起動して、本機の運用画面のトップページを表示します。表示されたトップページにカメラの画像が表示されます。
- MPEG-4ストリームのポートは5004に設定されています。他のアプリケーションでこのポートを使用している場合は、ポート番号(偶数)を変更してください。

イントラネット/インターネットに接続する

イントラネットやインターネットなどに接続して、画像を確認します。各機器を接続する前に、まず接続タイプを確認します。どの接続タイプで接続するのか確認してください。

ここでは、接続タイプ別に接続のしかたを説明しています。

接続を始める前に、接続タイプ別に必要なハードウェアやケーブルを確認し、準備してください。

! 重要

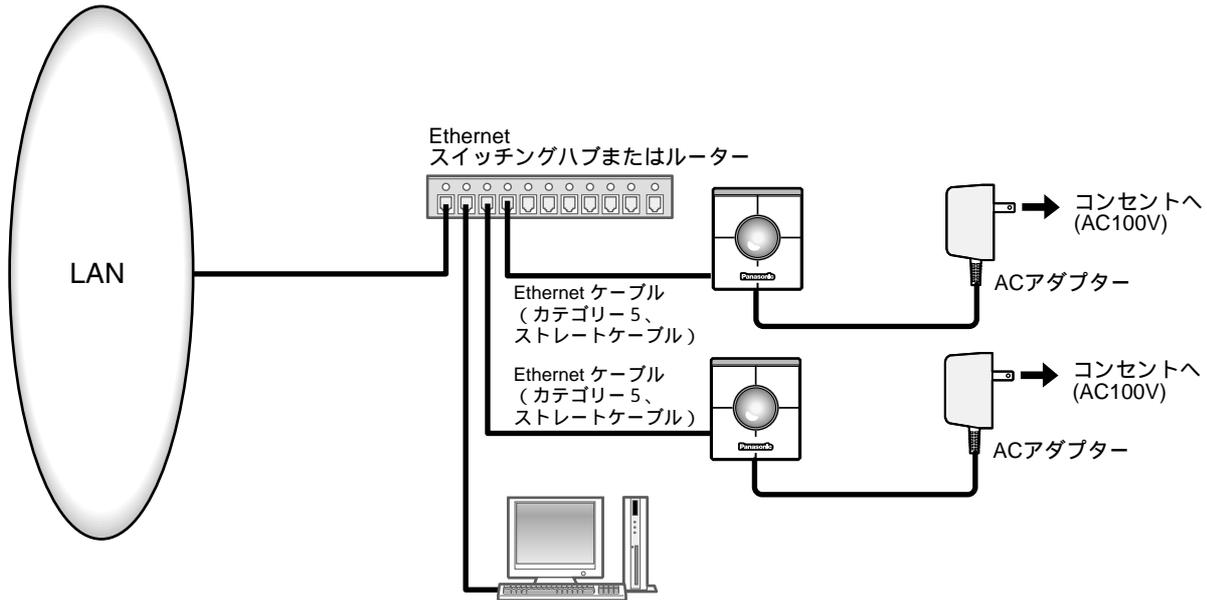
本機、ADSL/ケーブルモデム、スイッチングハブ、PCなどネットワーク接続する機器の電源をすべてOFFにするか、ACアダプターを電源コンセントから抜いてから接続してください。

イントラネット/インターネットに接続する

イントラネット (LAN) で使用する (接続タイプ2)

社内イントラネットや家庭内イントラネット内にあるカメラの映像を同一LAN内で見える場合は、Ethernetのハブまたはルーターを使って、イントラネット (LAN) に本機を接続します。

< 接続例 >



< 必要なハードウェア >

Ethernetスイッチングハブまたはルーター

< 必要なケーブル >

Ethernetケーブル (カテゴリ-5、ストレートケーブル)

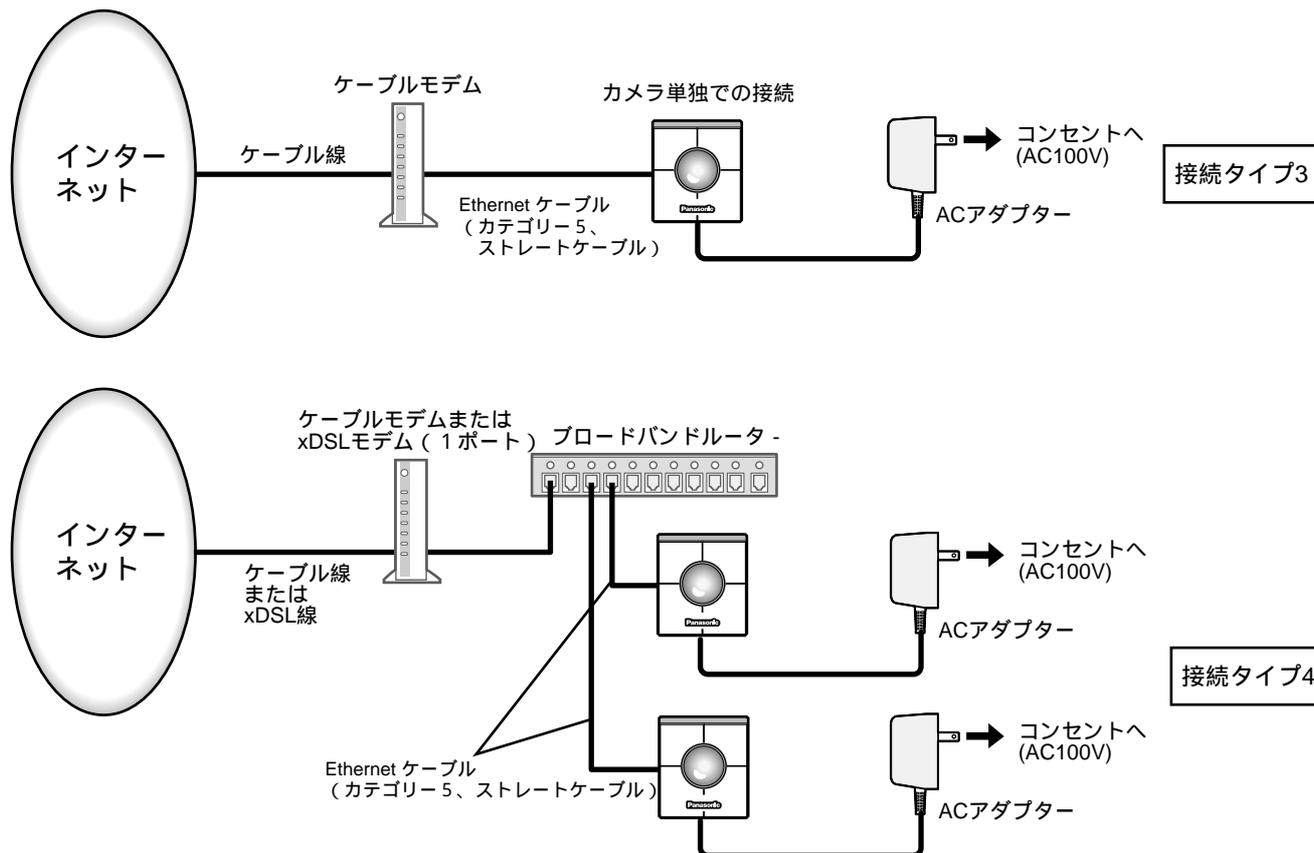
! 重要

- ハブ、ルーターは10BASE-T / 100BASE-TX対応のスイッチングハブまたはルーターを使用してください。また、PCには10BASE-T / 100BASE-TX対応のLANカードを使用してください。
- 電源は各ネットワークカメラごとに必要です。

インターネット経由で使用する（接続タイプ3～4）

インターネットを経由して本機を使用します。モデムまたはブロードバンドルーターを使ってインターネットに接続します。

< 接続例 >



< 必要なハードウェア >

- ケーブルモデムまたはxDSLモデム
- ブロードバンドルーター(ポートフォワーディング機能(静的IPマスカレード、NATアドレス変換)付き)

< 必要なケーブル >

Ethernetケーブル(カテゴリ-5、ストレートケーブル)

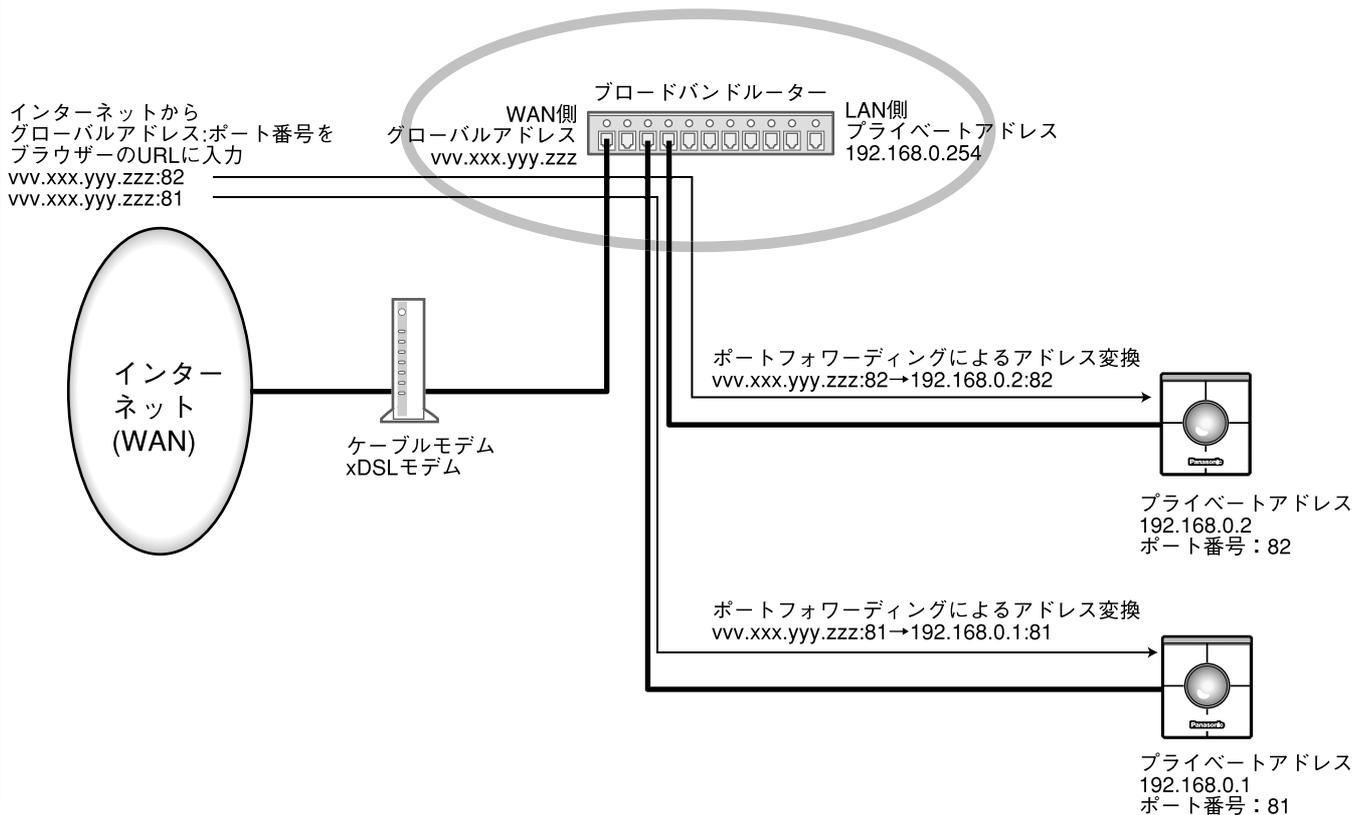
! 重要

- 接続タイプ3、4で使用する場合、インターネットサービスプロバイダーから固定IPアドレス(グローバルIPアドレス)を取得してください。また、本機のセットアップはPCと本機を直接接続(接続タイプ1)して行ってください(27ページ)
- 接続タイプ3で使用する場合は本機に固定IPアドレス(グローバルIPアドレス)設定します。接続タイプ4で使用する場合はブロードバンドルーターに固定IPアドレス(グローバルIPアドレス)設定します。また、ポートフォワーディング機能の設定が必要です。(次ページ)
- ハブ、ルーターは10BASE-T / 100BASE-TX対応のスイッチングハブまたはルーターを使用してください。また、PCには10BASE-T / 100BASE-TX対応のLANカードを使用してください。
- 電源は各ネットワークカメラごとに必要です。
- 複数のカメラを利用するためには、ルーターの設定が必要です。さらに、各カメラにも個別にポート番号を設定する必要があります。設定については30ページをお読みください。また、ルーターの設定についてはルーターの取扱説明書をお読みください。

イントラネット/インターネットに接続する

補足

- ポートフォワーディング機能とは(静的IPマスカレード、NATアドレス変換)
ポートフォワーディング機能とは、グローバルIPアドレスをプライベートIPアドレスに変換するための機能で、静的マスカレードまたはNATアドレス変換などがあります。これらの機能はルーターに設定します。
ブロードバンドルーターに本機を接続してインターネット経由でカメラ画像を見るには、カメラごとに個別のポート番号を設定し、ポートフォワーディング機能を用いてアドレス変換を行う必要があります。詳しくは、ご使用になるブロードバンドルーターの取扱説明書をお読みください。



IP簡単設定ソフトウェアを使ってセットアップを行う

本機をPCに接続タイプ1（14ページ）で接続し、本機に付属されているCD-ROM内のIP簡単設定ソフトウェア（以下、簡単設定ソフト）を使って、本機のネットワークに関する設定を行います。

STEP 1

付属のCD-ROMをPCのCD-ROMドライブに挿入すると、ランチャーソフトが起動し、「はじめにお読みください」(readmeファイル)が表示されます。

簡単設定ソフトの項目

- IP簡単設定
- 取扱説明書(PDFマニュアル)
- MPEG-4プラグインソフトウェア

「はじめにお読みください」(readmeファイル)を読んだ後、「IP簡単設定」をクリックします。

重要

- ランチャーソフトが表示されないときは、CD-ROM内にあるlaunch.exeをクリックしてください。
- ファイヤーウォール（ソフト含む）を導入している場合、UDPの全ポートに対してアクセスを許可してください。許可しないとIP簡単設定ソフトは使用できません。

画面 1

簡単設定ソフトが起動します。

接続されているカメラのMACアドレスとIPアドレスが表示されます。（表示されない場合は、[リフレッシュ]ボタンをクリックしてください。）



STEP 2

設定するカメラのMACアドレス/IPアドレスをクリックします。

STEP 3

[IP設定]ボタンをクリックします。

補足

- 本機が複数台接続されているときは、接続されているすべてのカメラのMACアドレスとIPアドレスが表示されます。
- 簡単設定ソフトで認識できるカメラは、同じサブネット内にあるカメラのみです。
- [リフレッシュ]ボタンをクリックすると、同一サブネット内にあるカメラの最新情報（MACアドレス/IPアドレス）を確認できます。

イントラネット/インターネットに接続する

画面2

設定画面が表示されます。

Panasonic IP簡単設定ソフトウェア

IPアドレス

サブネットマスク

デフォルトゲートウェイ

HTTPポート番号

DHCP
 使用する 使用しない

DNS
 使用する 使用しない

プライマリサーバアドレス

セカンダリサーバアドレス

STEP4

ネットワークの各項目を設定します。

[IPアドレス]
[サブネットマスク]
[デフォルトゲートウェイ]
[HTTPポート番号]

使用環境に応じて設定値を入力してください。
設定値がわからない場合は、24～25ページ、
29～30ページをお読みください。

[DHCP][DNS]

DHCPクライアント機能、DNS機能を使用する場合は、「使用する」にチェックを入れます。
DNS機能を使用する場合は、DNSサーバーのプライマリ/セカンダリのアドレスを入力してください。

補足

- DHCPサーバーが存在しないにもかかわらずDHCPを「使用する」に設定した場合は、簡単設定ソフトで「使用しない」に設定し直してください。
- DHCPを「使用する」に設定した場合、DHCPサーバーからIPアドレスを取得するまで、IPアドレスの表示が「0.0.0.0」になります。取得後、カメラのIPアドレスが表示されます。

STEP5

設定したら、[設定] ボタンをクリックします。

重要

[設定] ボタンをクリック後、本機への設定が完了するまで約20秒かかります。設定が完了する前に、ACアダプターやEthernetケーブルを抜くと、本機に設定できなくなります。

接続タイプ別のネットワーク設定項目について

設定項目	接続タイプ	設定内容
IPアドレス	接続タイプ1	IPアドレスをxxx.yyy.zzz.nnnの形式で指定します。xxxからzzzまではPCと同じ値を設定します。nnnは1とPC、他の機器に設定されている値以外の2～254の数字を指定します。
	接続タイプ2	ネットワーク管理者が指定したIPアドレスを設定してください。ただし、イントラネットでDHCP機能を使用しているときは、設定の必要はありません。
	接続タイプ3 ¹	プロバイダーが指定したIPアドレスを設定してください。
	接続タイプ4 ²	ブロードバンドルーターのDHCP機能を使用する場合：設定不要 ブロードバンドルーターのDHCP機能を使用しない場合：プライベートIPアドレスを設定。ただし、PCや他のネットワークカメラに設定したIPアドレスと同じIPアドレスは設定不可。 詳しくはブロードバンドルーターの取扱説明書をお読みください。
サブネットマスク	接続タイプ1	工場出荷時に設定されている「255.255.255.0」のまま使用します。
	接続タイプ2	ネットワーク管理者が指定したサブネットマスクを設定してください。ただし、イントラネットでDHCP機能を使用しているときは、設定の必要はありません。
	接続タイプ3	プロバイダーが指定したサブネットマスクを設定してください。
	接続タイプ4	ブロードバンドルーターのDHCP機能を使用する場合：設定不要 ブロードバンドルーターのDHCP機能を使用しない場合：ブロードバンドルーターのサブネットマスクを設定 詳しくはブロードバンドルーターの取扱説明書をお読みください。
デフォルト	接続タイプ1	設定する必要はありません。
ゲートウェイ	接続タイプ2	ネットワーク管理者が指定したデフォルトゲートウェイアドレスを設定してください。ただし、イントラネットでDHCP機能を使用しているときは、設定の必要はありません。
	接続タイプ3	プロバイダーが指定したデフォルトゲートウェイアドレスを設定してください。
	接続タイプ4	ブロードバンドルーターのDHCP機能を使用する場合：設定不要 ブロードバンドルーターのDHCP機能を使用しない場合：ブロードバンドルーターのIPアドレスを設定 詳しくはブロードバンドルーターの取扱説明書をお読みください。

1 インターネット経由で本機にアクセスする場合、固定IPアドレス(グローバルIPアドレス)を設定してください。

2 インターネット経由で本機にアクセスする場合、ブロードバンドルーターにポートフォワーディング機能を設定してください。(26ページ)

イントラネット/インターネットに接続する

本機とPCを直接接続して映像を確認する[接続タイプ1]

通信速度 ³ タイプ共通	全接続タイプ データの通信速度を設定します。工場出荷時に設定されている「auto(自動設定)」のままにしておいてください。 設定できる値： auto(自動設定)、100Mbps(全二重)、100Mbps(半二重)、10Mbps(全二重)、10Mbps(半二重)
----------------------------	---

HTTPポート番号 接続タイプ

プ1、2、3 工場出荷時に設定されている「80」のまま使用します。

接続タイプ4	本機を複数台使用する場合、個別に設定する必要があります。ただし、同じネットワークに接続している機器と同じポート番号は使用できません。また、以下のポート番号は本機で使用していますので、設定できません。 ポート番号：20、21、23、25、42、67、68、69、105、110、123、161、162、546、547、5002
ホスト名 ³	<p>接続タイプ1 設定する必要はありません。</p> <p>接続タイプ2 ネットワーク管理者に確認し、必要であれば指定されたホスト名を設定します。</p> <p>接続タイプ3、4 プロバイダに確認し、必要であれば指定されたホスト名を設定します。</p>
BOOTP ³	<p>接続タイプ1、2 簡単設定ソフトを使用する場合「ON」に設定します</p> <p>接続タイプ3、4 設定する必要はありません</p>
DHCP	<p>接続タイプ1 「OFF」に設定します。</p> <p>接続タイプ2 イントラネットがDHCP機能を使用しているときは「ON」に設定します。</p> <p>接続タイプ3 「OFF」に設定します。</p> <p>接続タイプ4 ブロードバンドルーターのDHCP機能を使用するときは、「ON」に設定します。</p>
DNS	<p>接続タイプ1 「OFF」に設定します。</p> <p>接続タイプ2、3、4 DNSサーバーを使用する場合は、「ON」に設定します。</p>
プライマリサーバー	接続タイプ1 設定する必要はありません。

1台のカメラ画像を静止画で見る

セットアップが完了したら、本機の画像を静止画(JPEG)で見ることができます。

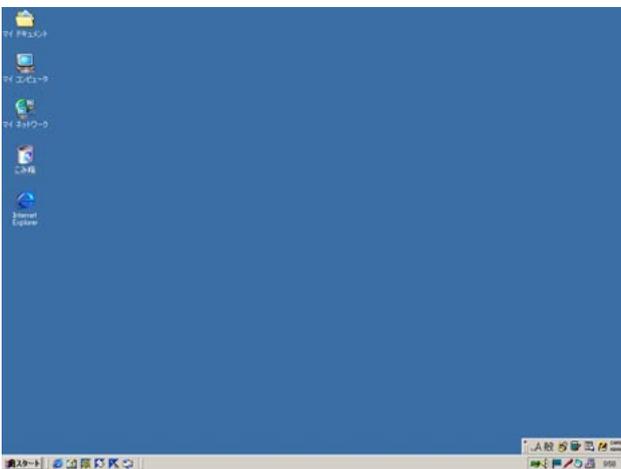
また、複数台のカメラの静止画を1つの画面(マルチスクリーン)で見することもできます。マルチスクリーンで見方についてはCD-ROM内のWV-NM100取扱説明書「操作」-「画像を見る」-「複数台のカメラ画像を静止画で見る」をお読みください。

準備

基本設定ページで静止画に関する設定を行います。ブラウザを起動して、基本設定ページを表示します。

画面1

PCを起動した直後の画面から始めます。



STEP1

デスクトップ上などにあるInternet Explorerのアイコンをダブルクリックし、ブラウザを起動します。

画面2

ブラウザが起動し、設定されているホームページが表示されます。



(上の画面は当社のホームページ)

STEP2

簡単設定ソフトで設定したIPアドレスを[アドレス]ボックスに入力し、Enterキーを押します。(IPアドレスを変更していない場合は、「192.168.0.10」を入力します)

DHCPサーバーを使用している場合、本機に割り振られたIPアドレスは、IP簡単設定ソフトの[リフレッシュ]ボタンをクリックすると確認できます。

ブロードバンドルーターにポートフォワーディング機能を設定して使用している場合、「IPアドレス:ポート番号」を[アドレス]ボックスに入力し、Enterキーを押します。

イントラネット/インターネットに接続する

画面3

運用画面のトップページが表示されます。



STEP3

[設定] ボタンをクリックします。

重要

[設定] ボタンまたは [カメラコントロール] ボタンをクリックすると、ユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されます。お買いあげ時、初めてご使用になる場合は、以下のように入力し、[OK] ボタンをクリックします。

- ・ユーザー名 : admin
- ・パスワード : password

ユーザー名adminのパスワードは必ず変更してください。変更方法は付属CD-ROM内にあるWV-NM100取扱説明書「設定」-「各種設定」-「ユーザー認証に関する設定」をお読みください。

画面4

基本設定ページが表示されます。



STEP4

基本設定の各項目を設定します。
ここでは [カメラ設定] のみ説明します。

[カメラ名称]

カメラの名称を入力します。
入力したカメラ名称は、ブラウザの更新ボタンをクリックして画面を更新するか次回のブラウザ起動時に反映されます。
入力可能文字数：最大全角16文字

[時刻設定]

日付、時刻を入力します。
年 : 西暦を4けたで入力
月、日 : 2けたで入力
時、分、秒 : 時、分、秒をコロン(;)で区切り、2けたで入力

[パワー/リンク/アクセスLED]

動作状態をLEDで表示したいときは「ON」にチェックを入れます。常に消灯したいときは「OFF」にチェックを入れます。

[設置状態]

カメラの設置状態を「卓上」/「壁掛け」のどちらかに設定します。

STEP5

設定したら、[設定] ボタンをクリックします。

操作のしかた

準備が終わったら、そのまま基本設定ページから操作できます。

画面1

基本設定ページから操作します。



STEP1

[コントロール] ボタンをクリックします。

画面2

コントロールページが表示されます。カメラの画像が静止画で表示されます。



パッド

STEP2

カメラの操作や画像の調節を行います。

[パン・チルト]

上下左右のボタンをクリックして調節します。パッド中央の点（横線と縦線の交差部分）が、現在のカメラの位置です。パッドをクリックすると、上下左右ボタンをクリックするより大きく動かすことができます。

[画像の解像度の調節]

見たい画像の解像度のボタンをクリックします。

[画像の明るさの調節]

ボタンをクリックして調節します。一番左側にあるボタンが一番暗く、一番右側にあるボタンが一番明るくなります。また、現在設定されているボタンが緑色になります。

[ズーム]

見たい倍率のボタンをクリックして調節します。倍率を上げると、画像が粗くなります。

[AUX]

本機のAUX出力端子の状態を設定できます。AUXの出力端子の詳細については付属CD-ROM内にあるWV-NM100取扱説明書の「アラーム端子・AUX端子について」をお読みください。

[パンスキャン]

カメラを左右に1往復ずつ動作させ、モニタリングします。

補足

- ・本機のネットワークの設定が完了し、カメラの画像を見る操作から直接始める場合は、ブラウザを起動して、画像を見たいネットワークカメラの運用画面のトップページを表示します。表示されたトップページにカメラの画像が表示されます。
- ・[画像更新速度]が「Very Slow」に設定されているときに、パン・チルトを実行すると、画像が滑らかに表示されません。

イントラネット/インターネットに接続する

1台のカメラの画像を動画で見る

1台のカメラの画像を動画(MPEG-4)で確認します。この場合、動画を確認するためのプラグインソフトウェアをインストールする必要があります。

MPEG-4プラグインソフトウェアをインストールしよう

付属のCD-ROMをPCのCD-ROMドライブに挿入し、CD-ROMにあるランチャーソフトのMPEG-4プラグインソフトウェアを選択します。

インストーラーが起動するので、画面の指示に従って操作してください。インストール時、パスワードの入力が必要になります。付属のラベルに記載されているパスワードを入力してください。

！重要

- MPEG-4用プラグインソフトウェアはInternet Explorer専用です。その他のウェブブラウザでは使用できません。
- ファイヤーウォール(ソフト含む)を導入している場合、UDPの全ポートに対してアクセスを許可してください。許可しないと本機の映像を動画で確認することができません。
- Windows NTではMPEG-4プラグインソフトウェアは使用できません。
- MPEG-4プラグインソフトウェアインストール時、Windows2000の場合、使用するユーザーは「Administrator」でログインしてください。また、WindowsXPの場合は「コンピューターの管理者」でログインしてください。
- PCの画面設定はTrue color 24ビット以上に設定してください。

補足

アンインストールする場合は、以下の手順で行ってください。

< WindowsXP以外の場合 >

1. [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択し、コントロールパネルを開きます。
2. [アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックします。
3. 「Web Video」を選択し、[変更/削除] ボタンをクリックします。
4. 画面の指示に従って削除の作業を行います。

< WindowsXPの場合 >

1. [スタート] - [コントロールパネル] を選択し、コントロールパネルを開きます。
2. [プログラムの追加と削除] をダブルクリックします。
3. 「Web Video」を選択し、[削除] ボタンをクリックします。
4. 画面の指示に従って削除の作業を行います。

準備

MPEG-4プラグインソフトウェアをインストール後、基本設定ページで動画に関する設定を行います。ブラウザを起動して、画像を見たいネットワークカメラの基本設定ページを表示します。基本設定ページの表示のしかたについては31、32ページをお読みください。

重要

本機を接続するネットワークの回線速度によっては、動画の再生に不具合が生じることがあります。この場合は、カメラ設定ページ(動作モード設定タブ)で「最大ビットレート(1クライアントあたり)」を設定します。詳しくは、付属CD-ROM内のWV-NM100取扱説明書「設定」-「各種設定」-「動作モードに関する詳細設定を行う」をお読みください。



STEP 1

[動作モード選択]を「MPEG-4」(動画)に設定します。

[動作モード選択]

[MPEG-4]にチェックを入れます。

自動的にMPEG-4の基本設定画面に変わります。

STEP 2

[MPEG-4モード設定]でMPEG-4(動画)画像に関する設定を行います。

[ライブ画解像度]

画像の解像度を以下から選択します。

CIF(352×288)/QCIF(176×144)

[ライブ画画質]

画質を以下から選択します。

Fine / Normal / Low

STEP 3

設定したら、[設定]ボタンをクリックします。

イントラネット/インターネットに接続する

操作のしかた

準備が終わったら、そのまま基本設定ページから操作できます。

画面1

基本設定ページから操作します。



STEP1

[コントロール] ボタンをクリックします。

画面2

コントロールページが表示されます。



STEP2

[Live-ON] ボタンをクリックすると再生します。
[STOP] ボタンをクリックすると停止します。
停止している間、画像は表示されません。

また、カメラの操作や画像の調節も行えます。

[パン・チルト]

上下左右のボタンをクリックして調節します。
パッド中央の点（横線と縦線の交差部分）が、
現在のカメラの位置です。パッドをクリックすると、
上下左右ボタンをクリックするより大きく動かすことができます。

[画像の解像度の調節]

見たい画像の解像度のボタンをクリックします。

[画像の明るさの調節]

ボタンをクリックして調節します。一番左側にあるボタンが一番暗く、一番右側にあるボタンが一番明るくなります。また、現在設定されているボタンが緑色になります。

[ズーム]

見たい倍率のボタンをクリックして調節します。
倍率を上げると、画像が粗くなります。

[AUX]

本機のAUX出力端子の状態を設定できます。
AUXの出力端子の詳細については付属CD-ROM内にあるWV-NM100取扱説明書の「アラーム端子・AUX端子について」をお読みください。

[パンスキャン]

カメラを左右に1往復ずつ動作させ、モニタリングします。

補足

- 本機のネットワークの設定が完了し、操作から直接始める場合は、ブラウザを起動して、本機の運用画面のトップページを表示します。表示されたトップページにカメラの画像が表示されます。
- MPEG-4ストリームのポートは5004に設定されています。他のアプリケーションでこのポートを使用している場合は、ポート番号（偶数）を変更してください。
- 他のカメラの映像に切り換えるときは、[STOP] ボタンをクリックして再生を停止してください。その後、アドレスボックスに見たいカメラのURLを入力して切り換えてください。

ファームウェアのバージョンアップ

ファームウェアを最新のバージョンに更新できます。バージョンアップ用ファームウェアの有無は当社ホームページ (http://panasonic.biz/security/s_netwk/nm100/) で確認してください。

- STEP1** 当社ホームページにアクセスし、最新のファームウェアをPCのハードディスクにダウンロードします。
- STEP2** ブラウザーを起動し、「[http:// カメラのIPアドレス/admin/upload.html](http://カメラのIPアドレス/admin/upload.html)」を入力します。アップロードの画面が表示されます。
- STEP3** [参照] ボタンをクリックしてファームウェアを指定します。
- STEP4** アップロード後にデータの初期化を行うかどうかをラジオボタンをクリックして選択します。
- STEP5** [アップロード] ボタンをクリックします。
アップロードの実行とデータ初期化の確認画面が表示されます。(アップロード後にデータの初期化を行わない場合は、確認画面は表示されずアップロードが開始します)
- STEP6** [OK] ボタンをクリックします。
ファームウェアのバージョンアップが始まります。アップロードが終了するまでに5分程度かかります(初期化を行わない場合は2分程度かかります。また、ネットワーク環境によりアップロードにさらに時間がかかる場合もあります)。終了すると、自動的に運用画面のトップページが表示されます。

! 重要

- ・バージョンアップは、同じサブネット内にあるPCで行ってください。
- ・バージョンアップ用ファームウェアを使用する場合は、同ホームページに記載されている注意事項を必ず確認し、その指示に従ってください。
- ・バージョンアップ時に使用するファームウェアのファイル名は必ず「firmware.img」にしてください。また、ファイル名はすべて小文字になっていることを確認してください。
- ・[アップロード] ボタンをクリック後、次の画面が表示されるまでに約70秒かかります。
- ・アップロード中はACアダプターを本機または電源コンセントから抜かないでください。
- ・アップロード中はウィンドウサイズの変更も含め、ブラウザー画面で何も操作を行わないでください。
- ・以下のネットワーク関連のデータは初期化の対象外です。
IP アドレス、ネットマスク、デフォルトゲートウェイ、HTTPポート、BootP / DHCP / DNSのON/OFF、DNSのプライマリ・セカンダリサーバーアドレス

仕様

カメラ

有効画素数	660 (H) × 492 (V)
レンズ	F 2.35 水平画角51° 合焦範囲：50 cm ~
最低照度	10 lx (30 fps、スローシャッター：OFF時) 2 lx (スローシャッター：10設定時)
パン (左右)	140° (-70° ~ +70°)
チルト (上下)	120° (-90° ~ +30°) 壁取付時
パン/チルトプリセット	8ポジション

その他の仕様

圧縮方式	JPEGまたはMPEG-4
解像度	JPEG : VGA (640×480) / QVGA (320×240) / QQVGA (160×120) MPEG-4 : CIF (352×288) / QCIF (176×144)
画質	JPEG : Super Fine / Fine / Normal / Low MPEG-4 : Fine / Normal / Low
表示サイズ	1倍 / 1.5倍 / 2倍 (ただし、解像度は同じ)
インターフェース	10Base-T/100Base-TX ポート (RJ-45) × 1
アラーム入力	OFF : オープンまたはDC4 V ~ DC5 V ON : GNDとのメイク接点
アラーム出力	コレクタ出力 (内部プルアップ) OFF : オープンまたはDC5 V以下 ON : 50 mA以下、DC 1 V以下
AUX出力	コレクタ出力 (内部プルアップ) OFF : オープンまたはDC5 V以下 ON : 50 mA以下、DC 1 V以下
質量	約180 g (ACアダプター除く)
寸法	高さ95 mm × 幅93 mm × 奥行き61.5 mm (ウォールマウント含まず)
電源	DC9 V、330 mA (付属のACアダプターを使用のこと)
ACアダプター (付属)	AC100 V、50/60 Hz、15 VA (品番：NOJAEG000001)
使用温度、湿度範囲	0 ~ +40 °C、湿度90%以下 (結露しないこと)

保証とアフターサービス よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は...

まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

補修用性能部品の保有期間

当社は、このネットワークカメラの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

付属のCD-ROM内にあるWV-NM100取扱説明書の「故障かな!？」の記載内容に従ってご確認のあと、なお異常のあるときは、ACアダプターを抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

品名	ネットワークカメラ
品番	WV-NM100
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年	月	日	品番	WV-NM100
	販売店名	☎ () -				

松下電器産業株式会社

AV&セキュリティビジネスユニット

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号 電話 フリーダイヤル 0120-878-410